

IT 資格 道 場

Python 3 エンジニア認定基礎試験 学習用テキスト

予備知識ゼロから合格ラインへ —— 読んで理解する1冊目

無料サンプル(第1章まで)

Pythonエンジニア育成推進協会「Python基礎試験」出題範囲(主教材『Pythonチュートリアル 第四版』) 準拠

2026年10月版

ご利用にあたって

- このテキストは「IT資格道場」(www.shikaku-doujou.com)の購入者限定テキストのうち、学習用テキストの第1章までを収録した**無料サンプル**です。どなたでもご覧いただけます。
- 無料サンプルも著作物です。転載・改変しての再配布・二次販売はできません。
- AI モデルの学習データとしてのご利用(学習目的の入力・データセット化を含む)はできません。
- 製品版(学習用テキスト・頻出度別ノート・暗記用ノートの3点)は、ご購入者を識別できる透かし入りのPDFとして提供されます。
- 本PDFはスマートフォン・タブレットでの閲覧に合わせたA5版面・文字サイズで組版しています。

目次

この教材群の使い方(3点セット)

この試験が問うもの

第1章 Python を使う理由 [1.1]

サンプルはここまでです

SAMPLE

この教材群の使い方(3点セット)

種類	役割
① 学習用テキスト	これだけで問題が解けるようになる本編
② 頻出度別ノート	テキストを読んだら次はこれ。頻出順に絞った問題と解説で「解ける」に橋渡し。試験直前の最終チェックにも
③ 暗記用ノート	覚えるべき要点だけを一問一答に凝縮。空き時間の反復と用語の再確認用

使い方: ① 学習用を読む → ② 頻出度別で解き方を掴む → ③ 問題演習で腕試し → ④ 頻出度別に戻って再確認(試験直前もここ)。暗記用は空き時間や用語の再確認に。

この試験が問うもの

Python 3 エンジニア認定基礎試験は、Python の文法の基礎を問う試験です。出題範囲は主教材『Pythonチュートリアル 第四版』の内容で、章ごとの出題数が公式に決まっています。このテキストの章立ても、主教材の章の順番どおりです。13章は出題が無いので章を置きません。

項目	内容
運営	一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
問題数	40問(すべて選択問題)
試験時間	60分
合格ライン	正答率70%
出題の多い章	4章(9問)・5章(7問)・3章(6問)・8章と10章(各4問)

本番はコードの実行結果を問う問題が多く出ます。例のコードは、手元のPythonで一度実行して出力を確かめてください。

第1章 Python を使う理由 [1.1]

Python は、作業の自動化から大きなプログラムまで書ける言語です^[^1]。シェルスクリプトより機構が多く、C 言語より実行時のエラーチェックが多く行われます。可変長の配列や辞書を組み込みで持つので、超高級言語と呼ばれます。

Python のプログラムが短く書ける理由は、主教材が次の3つに分けています。

1. 高レベルのデータ型で、複雑な操作を1つの文で書ける
2. 文のグループを、括弧ではなくインデントで作る
3. 変数や引数の宣言が要らない

Python はインタプリタ言語なので、コンパイルとリンクが要りません。C 言語で関数やモジュールを書いて足せる拡張性もあります。名前の由来はテレビ番組「モンティパイソン」で、爬虫類とは関係がありません。

サンプルはここまでです

続き(第2章～巻末)は、Python 3 エンジニア認定基礎試験 問題集のご購入で、頻出度別ノート・暗記用ノートと合わせて3点すべてダウンロードできます。

SAMPLE

Python 3 エンジニア認定基礎試験 学習用テキスト(無料サンプル)

版

2026年10月版(Pythonエンジニア育成推進協会「Python基礎試験」出題範囲(主教材『Pythonチュートリアル 第四版』)準拠)

発行

IT資格道場(<https://www.shikaku-doujou.com>)

お問い合わせ

info@shikaku-doujou.com

Python は Python Software Foundation の登録商標です。記載されているその他の会社名・製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

本教材は公式の出題範囲(主教材の章立て)と Python 3.9 チュートリアルの内容を基に作成したもので、一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会との提携・承認関係はありません。

本文・図表・設問はすべてオリジナルの著作物です。無断での転載・複製・再配布・二次販売はできません。お気づきの点は info@shikaku-doujou.com までご連絡ください。